

What's up,

OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分！)



世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol.21》2014年11月1日発行

【ご挨拶】 大分県企画振興部 国際政策課 課長 堀 俊郎
hori-syunro@pref.oita.lg.jp

大分の至るところで、色とりどりの紅葉が真っ盛り、気候も穏やかとなり、大分にも国内外から多くの観光客が訪れています。11月には恒例となった「うすき竹宵」「日田千年あかり」「たけた竹楽」の竹灯りイベントをはじめ、県内各地で秋の行楽イベントが目白押しです。県においては、11月は香港とバンコクで食と観光のプロモーションを行う予定です。



バックナンバーはこちら <http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/whatsupoita.html>

◎ 大分県の海外関連施策について



海外関連施策に携わる県職員が、皆さまがお住まいの国・地域に向けて実施している県の施策等をご紹介します。ぜひ、県のPR等にご協力ください！



観光・地域局
交通政策課
課長

飯田 聡一
(Soichi IIDA)

【連絡先 (Mail)】

iida-soichi@pref.oita.lg.jp



交通政策課長の飯田と申します。

昨年度までの2年間、国際政策課長として海外県人会の皆様には大変お世話になりました。

当課が所管する交通は、県民の生活や暮らしを守り、あるいは経済活動を支える重要な社会基盤です。この充実に向け、バス路線の維持確保や航空路線の拡充、県外フェリー航路の活性化などに取り組んでいます。

今回は、海外県人会の皆様に関係する航空分野についてご紹介します。

現在、大分空港からは首都圏や関西圏等を結ぶ国内路線が1日26便、国際線として韓国・仁川(ソウル)線が週4便(来年1月からは6便)運航されています。

増便や機材の大型化など、輸送量の拡大や利便性の向上に取り組んでいます。特に近年は、LCC(格安航空会社)の誘致に力を入れています。昨年のジェットスター・ジャパンによる成田空港線に加え、今年の秋からは関西空港線、更にT'way航空の仁川線が就航するようになりました。

これによって、海外から多くの観光客の皆さんに、成田・関西の国際空港、あるいは韓国の仁川空港経由で、格安の料金で「おんせん県おおいた」に直接訪れていただくことができるようになりました。海外県人会の皆様にもふるさと大分にお帰りの際は、ぜひともご利用いただくことをお願いします。



ジェットスター 大分-関西線
10月9日就航



T'way航空
就航記念歓迎式典



T'way航空 大分-仁川線
9月24日就航

〈海外大分県人会懇親会／県庁へのご訪問写真〉



【インドネシア大分県人会】



インドネシアでの懇親会の様子
写真提供: 市山下様

【ホーチミン大分県人会】



ホーチミンでの懇親会の様子
写真提供: 井上様

【上海大分県人会】



在上海日本総領事
公邸料理人の佐藤様

【カナダオンタリオドげえ会】



代表のマーナ豊澤英子様

県内の出来事(10月)

News 【10月 4日(土)】「国東半島芸術祭がよいよ開幕」

神仏習合文化発祥の地として名高い国東半島を舞台に、「国東半島芸術祭」が開幕しました。3つのプロジェクトを柱に、それらを巡るトレッキングと融合したツアーやトークなど多彩なイベントが実施されます。11月30日まで開催されていますので、ご帰郷の際にはぜひお立ち寄りください。公式HP <http://kunisaki.asia/>



News 【10月17日(金)】「杵築 白鬚田原神社のどぶろく祭り」

大分が誇る奇祭のひとつ「白鬚田原神社のどぶろく祭り」が今年も開催され、有り難い神酒(どぶろく)を求めて全国各地から大勢の方々が詰めかけました。かつてお持ち帰りができなかったどぶろくですが、飲酒運転防止のため最近ではお持ち帰りが許されるようになりました。杵築市観光協会<http://www.kit-suki.com/>



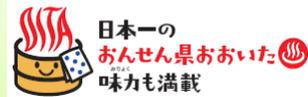
News 【10月19日(日)】「由布市の名物 牛喰い絶叫大会！」

今年で40回目を迎える由布市湯布院町の名物行事「牛喰い絶叫大会」が秋晴れの中開催されました。参加者は美味しい牛肉のバーベキューでお腹を満たした後、最近の話題を取り入れ絶叫し、会場の笑いを誘っていました。最高賞には「やるぞ地方創生！でも由布院は心配ご無用」と叫んだ参加者が獲得しました。



News 【10月21日(火)】「観光振興大会2014 in べっぷ」

「全国商工会議所観光振興大会2014 in べっぷ」が、10月21日～23日の3日間に向け別府市の別府国際コンベンションセンターで開催されました。約1,400人が全国から集まり、「日本一のおんせん県おおいた」キャンペーンの説明に耳を傾けるとともに、観光と地域経済の振興について議論し今後の方向性を探りました。



News 【10月29日(水)】「2019年ラグビーワールドカップ誘致」

県は、2019年に日本で開催されるラグビーワールドカップ開催地に立候補することを決め、知事がW杯組織委員会に申請書を提出しました。国内外からの観光客訪問等により、約80億円の経済波及効果が見込まれます。世界レベルの試合が行われることも大きな魅力です。ぜひ大分県へのW杯誘致にご協力ください！



News 【10月29日(水)】「別府は日本一の留学生の街！」

別府市が人口に対する留学生居住者の比率を独自に集計したところ、人口に占める割合は2.28%であり、全国の市・区でトップであると発表しました。県における人口10万人当たりの留学生数も都道府県中第一位であり、県・市ともに日本一となりました。留学生との共生により、先進的な施策が進むことが期待されます。



注目記事① 【10月16日(木)】「訪日教育旅行に伴う学校交流」

韓国の慶南自動車高校の生徒40名が大分高校を訪れ、自動車工業科の授業を見学し、生徒との意見交換を行いました。2時間という短い時間でしたが、互いにすぐに親しくなり、いい時間がもてたようでした。今後も県は、学校交流等を通じて、県内青少年の国際人材育成に尽力していきます。



注目記事② 【10月21日(火)】「第3回 アジアビジネス研究会」

本年度第3回目となるアジアビジネス研究会を、別府市の県立社会教育総合センターで開催しました。「外国人旅行者向け消費税免税制度改正」をテーマに、国土交通省九州運輸局と熊本国税局から講師を招き、制度改正の概要についてご説明いただきました。

観光関連事業者を中心に49名が参加し、外国人旅行者の購買意欲を取り込もうと熱心に話に耳を傾けていました。



注目記事③ 【10月26日(日)】「おおいた国際フェスタ2014開催」

大分市中心部の「iichiko総合文化センター」にて、『おおいた国際フェスタ2014～世界をまるごと体験しよう！！～』が開催され、たくさんの方々にご来場いただきました。この行事は、おおいた国際交流プラザが年に1度開催するお祭りです。来年も開催予定ですので、ぜひご期待・ご来場ください！





注目記事④ 【10月11日(土)】「大分アジア彫刻展開会式」

第12回大分アジア彫刻展開会式が、10月11日(土)、豊後大野市にある朝倉文夫記念館で開催されました。大分アジア彫刻展は2年に1度開催される国際彫刻コンクール展です。今回はアジア15カ国から262点の応募があり、その中から大賞1点、優秀賞6点を含む計30点の作品が選ばれました。

開会式・歓迎レセプションには海外受賞者のプニイサさん(タイ出身)とサニルさん(インド出身)も参加し、知事や豊後大野市長、地元の芸術愛好家と交流を深め、それぞれの作品にかける思いや喜びの声を聞くことができました。彫刻展は11月16日(日)まで朝倉文夫記念館にて開催中です。

〈大分アジア彫刻展ホームページ〉

<http://www.4.ocn.ne.jp/~asafumi/asian/asian.html>

	受賞者氏名	作品名	現住所
大賞	ながた けいろう 長田 堅二郎	デリベーションミクロコズム derivation~microcosm (派生~小宇宙)	東京都 (別府市出身)
	ナルディ NARDI	ノースペーストゥプレイ NO SPACE TO PLAY(遊ぶスペースがない)	インドネシア
優秀賞	プニイサ シンラパラツァミー Punyisa Silparassamee	オブジェクトアンドメモリー Object and Memory (物体と記憶)	タイ
	ジャン チャン 張強	どうぶせんせい 動物先生	愛知県 (中国出身)
	サニル ビンダーニ Sunil Bindhani	アイティビー IT Baby	インド
	さとう かずあき 佐藤 一明	しゃくわつ ちんか 灼熱ストーブ「鎮火」	北海道
	かなむら たかゆき 金村 孝之	きりだされただいち くらどうせつ 切り出された大地~空洞説~	大分県



受賞者代表あいさつ(開会式)
(大賞受賞者:長田堅二郎さん)



受賞者コメント発表
(歓迎レセプション)



大賞作品「derivation~microcosm~
(派生~小宇宙~) 長田堅二郎



受賞者プニイサさん(タイ出身)と作品



注目記事⑤ 「海外で人気の大分県産日田梨について」

日田梨の栽培は、1912年(明治45年)に始まり、100年以上の歴史がある産地です。

その日田梨は、台湾、香港、タイ向けに輸出されており、甘さとシャリシャリとした爽やかな食感でお客様に好評です。

今年は新たにシンガポールでも販売を開始しますので、是非ご賞味下さい。

【台湾での販促風景】



- シンガポールでの販促予定
12/5(金)~7(日)
シンガポールNTUC 5店舗
・Jurong point ・Bukit Timah
・Ang Mo kio ・Thomson ・Jem

○春節前には台湾でも実施予定



【香港での販促風景】



【商品の「日田梨」】



県の国際交流員等が、旬なOITA情報をお届けします。



林 泰男
(Taenam Lim)
県国際交流員
韓国(ソウル)
pu101502@pref.oita.jp

JR九州の大分支社が開催する「トレインフェスタ」に行ってきました。大分市の牧駅近くにある車両基地を公開するイベントで、普段は見ることのできない施設や車両を見ることができるとして大勢の客で賑わっていました。特に電車が好きな子供たちのための体験などが多く設けられており、家族と一緒に楽しんでいる子供たちが多かったのが印象的でした。日本の鉄道がいかに関生活の中で溶け込んでいるかがわかるイベントでした。



楊 鋼
(Yang Gang)
県国際交流員
中国(湖北省)
pu101501@pref.oita.jp

大分魅力体感ツアーに参加するベトナムと中国からの留学生2人と安心院の農家で一泊しました。ホストの屋所さんは俳人の山頭火のファンだから、自分の屋号も「一草庵」と名付けました。庭にはコスモスの花が満開で、蛙版の「三ザル」も飾ってあり、とても静かで綺麗な所だと思います。話によりますと、田舎生活に憧れていた屋所さんご夫婦は10年前に福岡市から引っ越してきたそうです。絵画や細工に精通する屋所さんは自分で室内の飾り物や子供の玩具を作りました。最も不思議に思ったのは竹で作ったバランストンボですが、どうやってバランスを保つのか全然分かりませんでした。奥さんの手作り料理も美味しかったですし、饅頭作りも体験させていただき、本当に素晴らしい旅でした。「10回泊まれば本当の親戚」と言われていますが、皆様もぜひ本当の親戚になるまで安心院の農泊を体験してみたいはいかがでしょうか。



ミリアム・スターリング
(Miriam Starling)
県国際交流員
英国
pu101503@pref.oita.jp

10月18日、英語教師の友達と一緒に杵築に行って、着物を借りました。毎月第3土曜日、杵築の着物の日があります。きれいな着物を借りて、街の周りを歩くことができます。そして、着物を着る人はレストラン等の割引をもらえるし、城などに無料に入れます。18日の天気は晴れたので、楽に散歩して、写真を撮たくさん撮りました。着物を着て、城の前に立つと、時代劇にでるような感じがありました。そして、外国人は着物を着るのは少し目立つかもしれないので、私達に話しかけたい人が多かったのも、いろいろな面白い相談ができました。とてもいい経験でしたので、大分県に住まない友達や家族が訪れてきたら、この杵築着物体験を進めたいと思います。



中国湖北省研修員による「私の大分☆見聞録！」

中国湖北省の交流の一環として来県中の研修生が、大分県で体験した事柄をご紹介します。

iichiko総合文化センターで開催された「おおいた国際フェスタ2014」に参加しました。多国の文化が体験できる年に一度のビッグイベントだそうです。そして、わたしは民族衣装ファッションショーに出場決定。国際交流プラザの小野さんに振袖をきれいに着付けていただき、ステージで晴れ姿を披露しました。着物を着て会場を歩いていると、記念写真を一緒に撮って欲しいと言われました。一日中、まさにお姫様にもなった気分でした。中国の友達たちに写真を見せたら大絶賛でした。素敵なお思い出ができてすごうれしかったです。



【氏名】熊靖(ユウ・セイ)



なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～

【中津市／日田市】



(中津市)
「羅漢寺」



(中津市)
「耶馬溪橋」



(日田市)
「天ヶ瀬温泉 共同露天風呂」



(日田市)
「三瀬川」



話題提供のお願い！！

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！(様式は任意です)

【記事提供先／お問い合わせ先】
国際政策課 担当:猿渡(さるわたり)
【Mail】 a10140@pref.oita.lg.jp

